

2011 年度 日本全国 7 箇所で開催

ロゲイニングシリーズの発展形として 2011 年度 JOA が展開する。



ナヴィゲーションゲームズのメインイベントは、トップ選手から家族連れまでが同じ舞台上で競うことができる希有のスポーツである。

シリーズ一覧

9 月 25 日 北海道ロゲイニング

(北海道留寿都村)

23 日はオリエンテーリング

24 日にはトレイルランニング

アウトドアフェスティバル。

錦木・横山選手を囲んだジンギスカンパーティーも。

11 月 12-13 日 松代ロゲイニング

長野県長野市松代

歴史ロマンのあふれる松代一帯を駆け巡るロゲイニング。

11 月 26-27 日 オリエンテーリング in 朝霧

静岡県富士宮市

ファミリーでも楽しめるミニアドベンチャーレースや講習会を前日開催。爽快な富士の裾野を駆け巡る

12 月 17-18 日 みろく温泉ロゲイニング

香川県さぬき市

四国初の本格的ロゲイニング大会。弘法大師とうどんの国讃岐をご堪能あれ。

1 月 28-29 日 有度山ロゲイニング

静岡県静岡市清水区 前日はミニトレランレースもある。地域への思いあふれた一粒で二度おいしいアウトドアイベント。

(霧ヶ峰、蓼科は終了)

【主催】日本オリエンテーリング協会

【協賛】ザ・ノース・フェイス、カシオ計算機、

エイ出版、山と溪谷社



霧ヶ峰ロゲイニングでは、小学生連れの親子も真剣に走って、自然の中をナビゲートする楽しさと難しさを味わった。

オリエンテーリングのスキル

2008-2010 年の 3 年間にわたり好評だったロゲイニングシリーズをさらに発展させ、トップ選手から一般アウトドア活動者まで幅広い層が共にナビゲーションスポーツの魅力を楽しみ、交流する場として本年度より始まったのが「ナビゲーション・ゲームズ」シリーズだ。

言うまでもなく、オリエンテーリングは地図とコンパスを使い目的地を通過してゴールする時間を競うスポーツであり、その中核にはナビゲーションスキルがある。そのスキルは本来アウトドアに出る者全ての必須スキルだが、山岳遭難の中でも道迷い遭難が多くを占めることから分かるように、活動者が十分身につけていないスキルでもある。

また、地図を使って目的地にナビゲートするためには、地図から必要な情報を読み取ったり、曖昧な自然の中でその情報を効率的に使い安全・確実に自分を目的地に導くための決断力なども要求される。これは現代の学校教育の中で強く求められてくるスキルでもある。

そこで、オリエンテーリングの中核にある「ナビゲーション」という発想に立ち返り、オリエンテーリング普及の一つの間口にしようというのがナビゲーションシリーズの考え方だ。今年のシリーズの多くは、これまでのロゲイニングシリーズで実績を残した大会である。シリーズのコンセプトとして、ロゲイニング大会の実施だけでなく、その前日にナビゲーションのための講習会を実施したり、オリエンテーリング非経験者や子どもでも経験しやすいパーク 0 やクイック 0 を実施

することを通して、これまでロゲイニングに留まっていた人々に、さらに奥深く幅広いナビゲーション・スポーツの世界に触れてほしいという願いがある。今年は、7 イベントが指定され、残るは 5 イベントとなっている。

私も霧ヶ峰と北八・蓼科のロゲイニングには参加し、前日のナビゲーション講習会の講師を務めた。霧ヶ峰の講習会では 20 名の参加があったし、蓼科では参加数こそ 6 名にすぎなかったが、「アドベンチャーレースをしているので、もっとナビゲーションを極めたい」「登山のためにはロゲイニングやオリエンテーリングがよい練習の場になると聞いたので、参加のついでに講習に参加した」「トレランをやっているのだが、フィールドに入る上でナビゲーションは必須だと聞いたので、来た」(なんとこの人は、翌日のロゲイニングには参加せず、東京から講習のためだけにやってきた)、など、ナビゲーション・スポーツという視点を持つことで、オリエンテーリングの世界を広げる可能性を強く実感できた。

ナビゲーション・ゲームズは、あくまでもその舞台である。参加はもちろんだが、それによってナビゲーション・スポーツという視点の持つ可能性や、オリエンテーリング外にも目を向ける意義を感じてもらえればと思う。それが将来のオリエンテーリング界の活性化につながるだろう。



前日のナビゲーション講習会には、多くのアウトドアアスリートが参加した。オリエンテーリング界で蓄積されたそのスキルは、今や彼らのデファクト・スタンダードになりつつある。

(村越 真)